



フィルタ
MULTICHANNEL DT FILTER

3344

取扱説明書

DB59534

フィルタ
MULTICHANNEL DT FILTER

3344
取扱説明書

1. 概要

本器は、プログラマブルフィルタDT-5FL、又は6FLを最大8個収納しマルチチャンネルのアンチエイリアシングフィルタを構成することが可能なハーフラック幅のケースです。

カットオフ周波数の設定は8チャンネル一括して行い、ローカル設定はフロントパネルの押釦スイッチにて、リモート設定は背面のマルチコネクタにより行います。設定された周波数はフロントパネルのLEDにより表示されます。

外形寸法は215W×88H×300Dと小型で、電源はAC100Vで動作します。

2. 定格

収納可能なフィルタモジュール

種類	DT-5FL 1, 2 DT-6FL 1, 2
数量	最大8個

周波数設定

設定	8チャンネル一括
ローカル	フロントパネルの押釦スイッチによる
リモート	リアパネルのマルチコネクタ 周波数に対応した8ラインによる TTL又はCMOSレベル負論理 接点信号でも可能

入出力特性

入出力接栓	BNC-R, フロントパネル
入出力レベル	±10V max

他の特性はDT-5FL, 6FLのデータシート参照

フィルタ特性

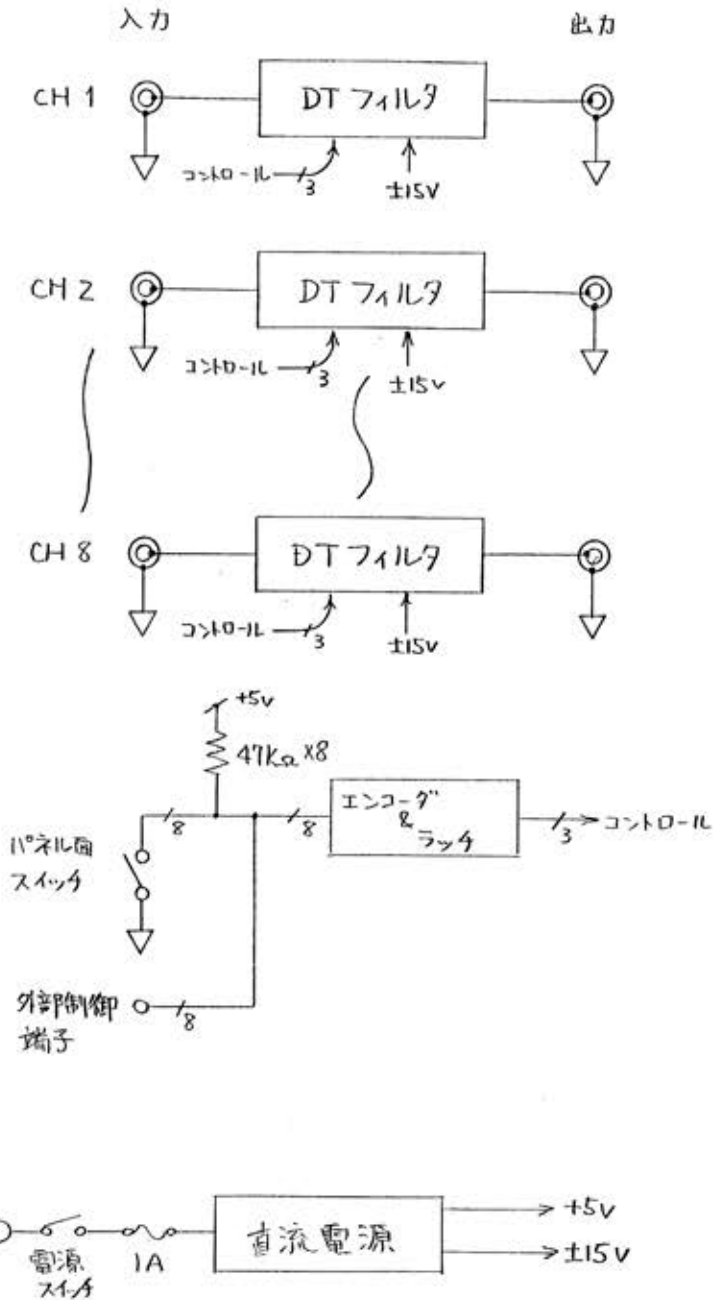
収納するフィルタモジュールによる

DT-5FL	5次連立チエビシェフLPF
DT-6FL	6次連立チエビシェフLPF

詳細特性はDT-5FL, 6FLのデータシート参照

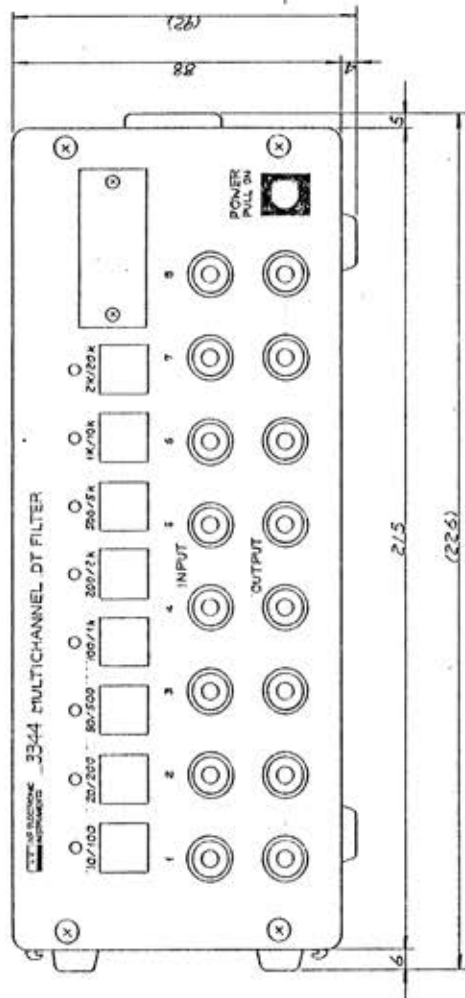
その他 電源電圧 AC100V±10% 50/60Hz
 外形寸法 215W×88H×300D
 突起物含まず

ブロック図

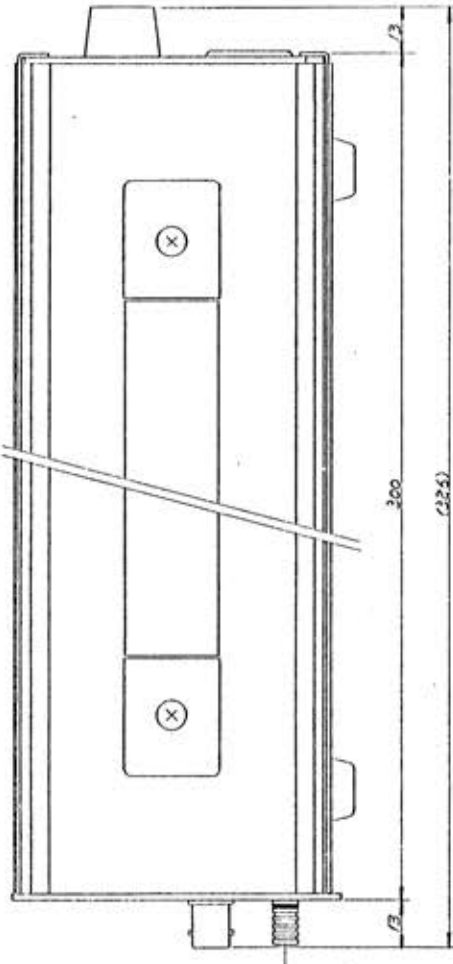


外觀図

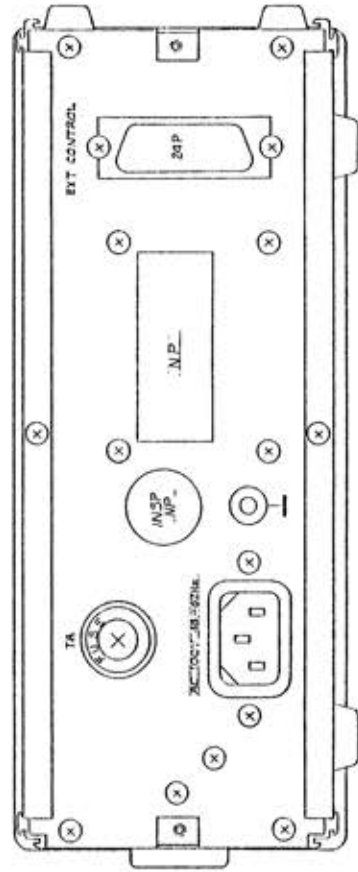
正面図



背面図



背面図



表面処理

- フロントパネル : マンセル 5Y8.5/1 青ヤ黄装
- リアパネル : マンセル 5Y6.5/1 青ヤ黄装
- カバー板 : マンセル 5Y4.5/1 エニボス

3. 御使用前の準備

3-1 開梱と再梱包

(1) 開 梱

開梱後、まず輸送中の事故による損傷のないことを、お確かめ下さい。

(2) 再梱包

本器を、輸送などのために再梱包する場合は、十分余裕のあるダンボール箱に入れ、クッション材で保護してください。

3-2 構 成

本器の構成は、以下の通りです。

構 成	
3344	1式
電源ケーブル	1本
取扱説明書	1部

3-3 設置場所及び電源

本器を周囲温度変化の著しい場所（直射日光の当たる場所など）や、高湿度の場所、ほこりや振動の多い場所に設置することは避けて下さい。

本器の電源は、AC100V±10%です。

ヒューズ容量は、1Aです。もし熔断した場合は、 $\phi 5.0 \times 20$ mmのガラス管入り1Aのものを御使用下さい。ヒューズの交換は、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行って下さい。

3-4 DTフィルタの取付方法

(1) 天板のはずし方

天板をはずすには、天板をとめているネジ1本をはずし天板をリアパネル方向に引き抜きます。

底板も同様に取りはずすことができますが、オフセット調整用ボリュームを取り付ける作業以外にははずすことはありません。

(2) DTフィルタの取付方法

- a. 電源ケーブルをコンセントから引き抜いてください。
- b. 3-4 (1) に従い天板をはずします。
- c. DTフィルタのリードが曲がっているときは、まっすぐに直してください。
- d. プリント板上の40ピンのICソケットの白丸印と、フィルタの白丸とが一致する向きにし、ソケットにフィルタをゆっくりと確実に装着します。

3-5 オフセット調整

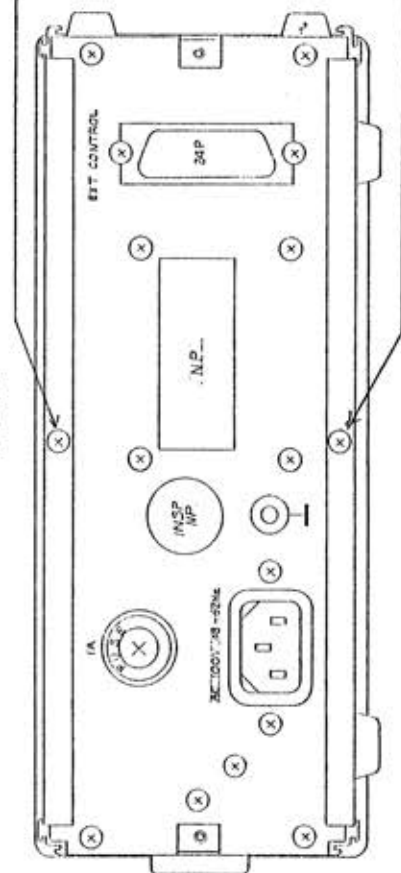
DTフィルタは出力直流オフセット電圧を調整することができます。

プリント板に半固定抵抗器を取付けます。基板の部品番号は"RV1～RV8"がそれぞれチャンネル1～8に対応します。

半固定抵抗器は、抵抗値10kΩ～50kΩを御使用ください。

天板のはずし方

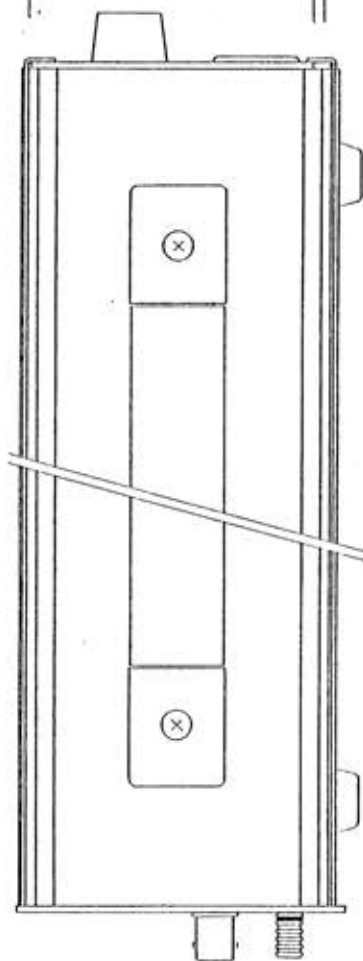
蓋面図



天板をはずすときは、このネジ1本をはずします。

底板をはずすときは、このネジ1本をはずします。

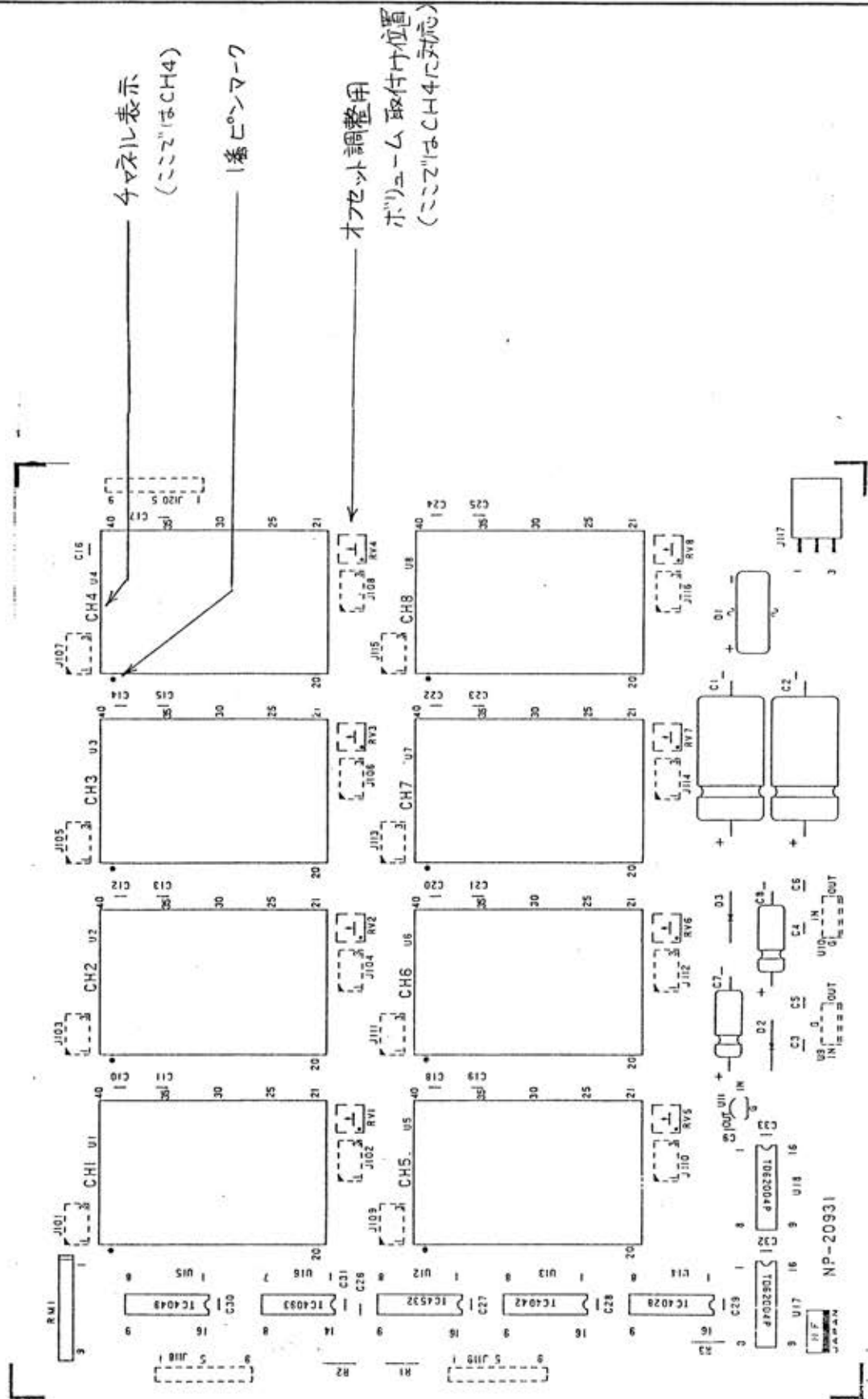
側面図



天板をはずすときは、この方向に引き抜きます。

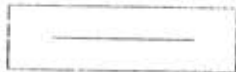
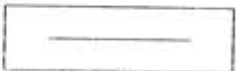
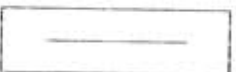
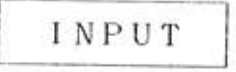

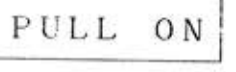

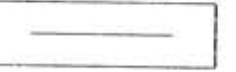
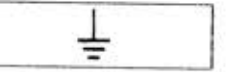

底板をはずすときは、この方向に引き抜きます。

基板シルク図

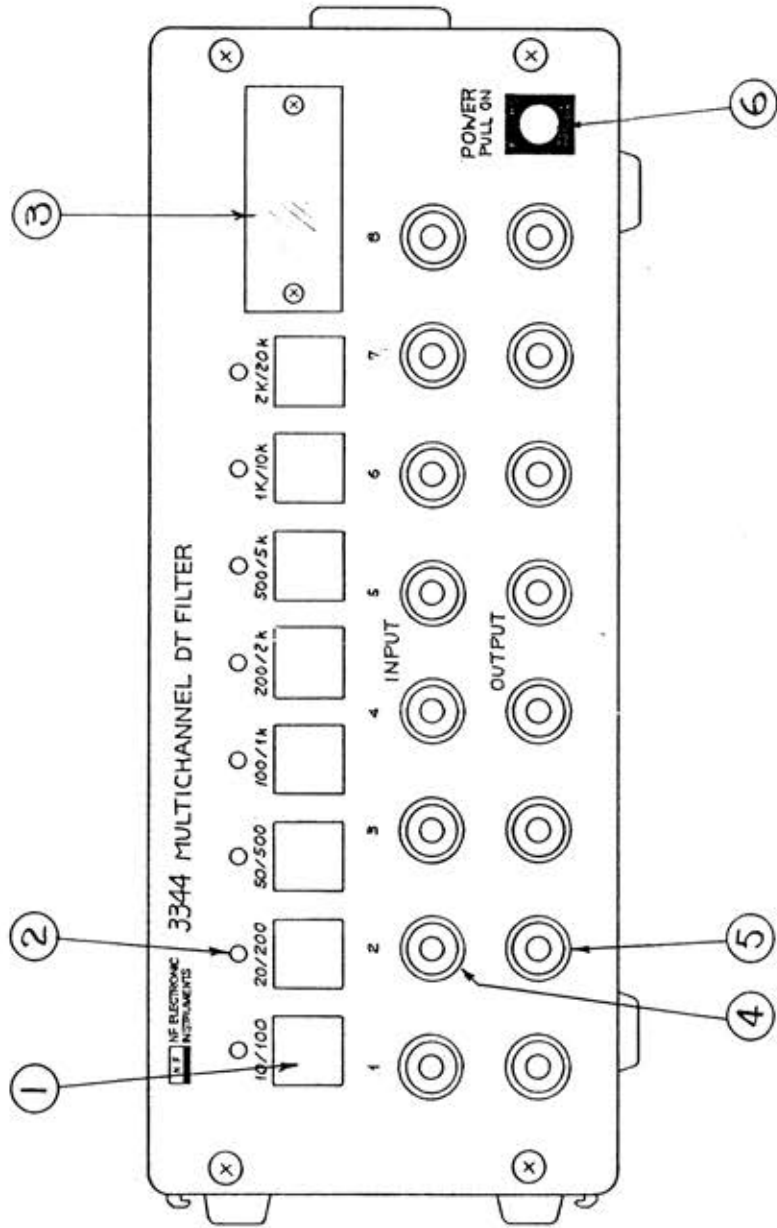


4. 使用方法

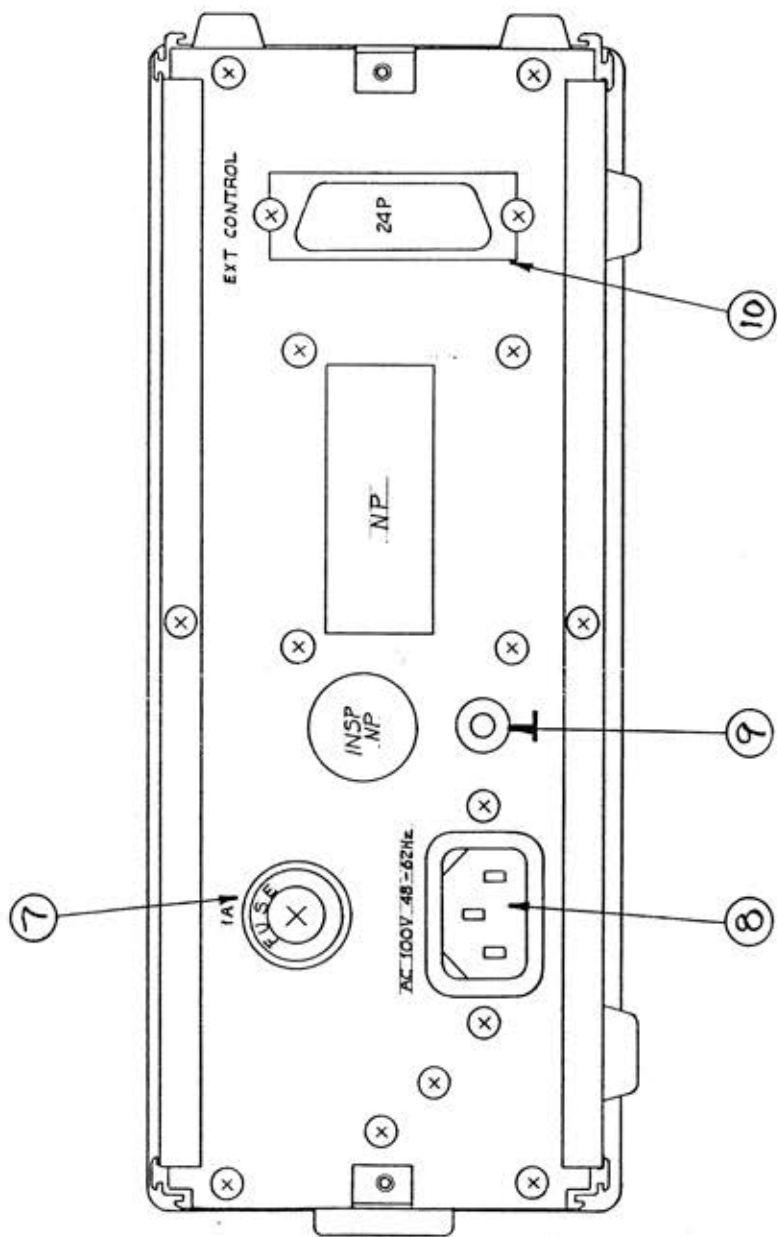
4-1 各部の名称と動作

- ① 
遮断周波数
選択スイッチ
- 目的の遮断周波数を選びます。選択された周波数はランプが点灯します。
- ② 
遮断周波数
表示ランプ
- 正面パネルの選択スイッチ又は背面のリモートコントロール端子からの制御により設定された周波数をランプにより表示します。
- ③ 
カードホルダ
- 収納しているフィルタモジュールの種類、周波数範囲等を表示するためのカードホルダです。
- ④ 
INPUT
入力接栓
- 入力端子です。入力インピーダンスは50kΩ以上最大入力電圧は±10Vです。
- ⑤ 
OUTPUT
出力接栓
- 出力端子です。出力インピーダンスは約50Ωです。
- ⑥ 
PULL ON
パワースイッチ
- 本器の電源スイッチです。引くことにより電源が投入されます。
- ⑦ 
FUSE
ヒューズ
- ヒューズ(1A)が収納されています。
- ⑧ 
インレット
AC100V
- 付属の電源ケーブルを接続し、AC100Vを供給します。
- ⑨ 
筐体グラウンド
- 本器の筐体と接続されています。
- ⑩ 
CONTROL
外部制御
- 遮断周波数を外部から設定するためのコネクタです。

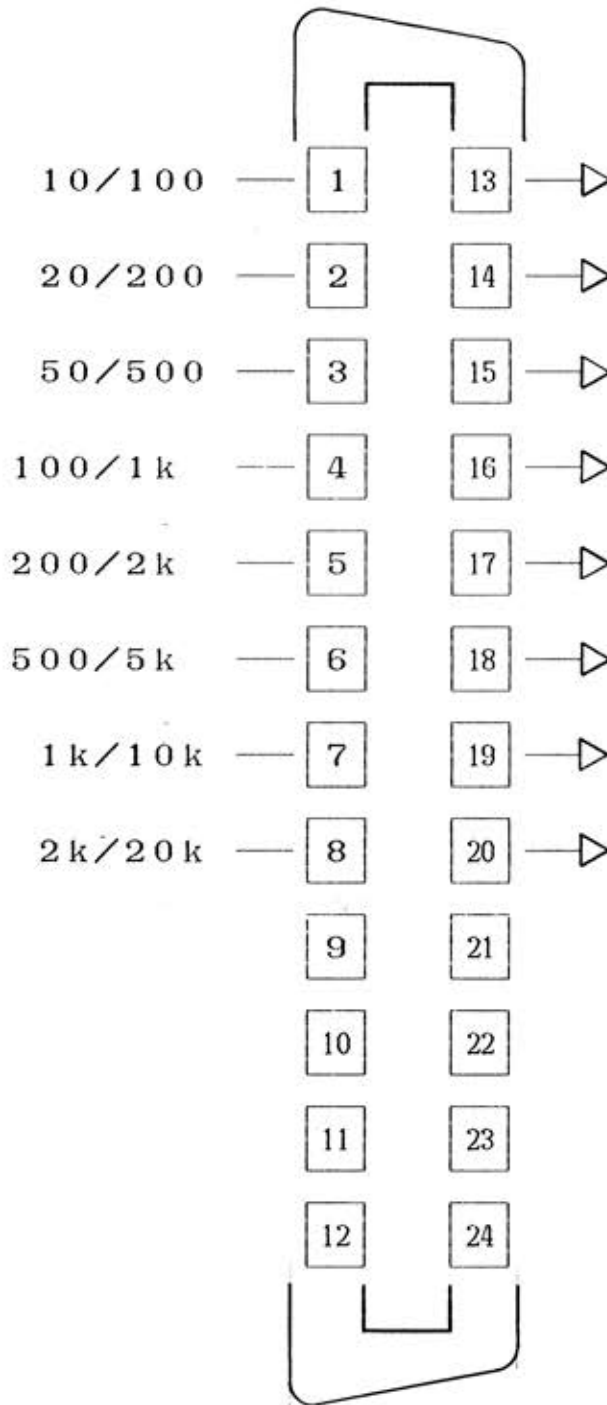
正面图



背面图



4-2 外部制御



負論理のパルス又は接点信号で制御可能です。

